

参考資料 1 市民アンケート結果 概要

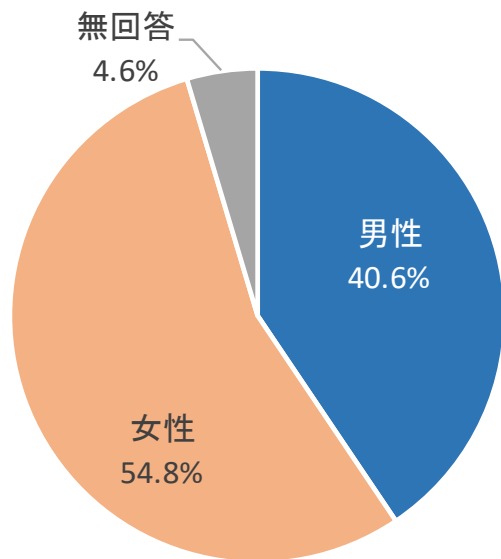
調査概要

目的	調布市環境基本計画の見直しに向けた基礎資料として、以下の事項を把握する。 ①環境問題に対する調布市民の意識水準 ②環境に配慮した行動の実行状況の把握 ③市の施策に対する評価と期待度 ④市民協働の促進に向けた課題と市民の意向
調査対象	調布市に住民登録をしている満16歳以上の市民3,000人 (住民基本台帳より無作為抽出)
調査期間	令和元年(2019年)10月12日～10月27日
回収結果	有効回収数 1,321件 ・ 有効回収率 44.0%
調査項目	<ul style="list-style-type: none">● 環境、地球温暖化問題への関心● 調布市の環境に関する施策・取組に対する満足度・重視度● 今後の調布市の環境施策において、充実させていくべきだと思う項目● 環境に配慮した行動への取組状況● ここ1年間における地域の環境活動への参加状況<ul style="list-style-type: none">・ 「参加した」「機会があれば参加したい」人が参加した活動・関心のある活動・ 「参加したいと思わない」理由● 環境活動への参加者を増やすために必要だと思うこと

回答者の属性

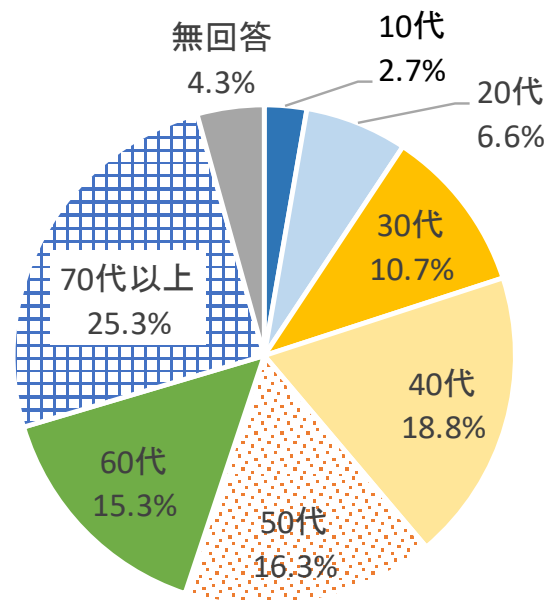
- 回答者の性別は，男性約40%，女性約55%で，女性がやや多い。
- 年齢は，70代以上が約1/4を占め，最も多い。

性別



【単回答】 N=1,321

年齢

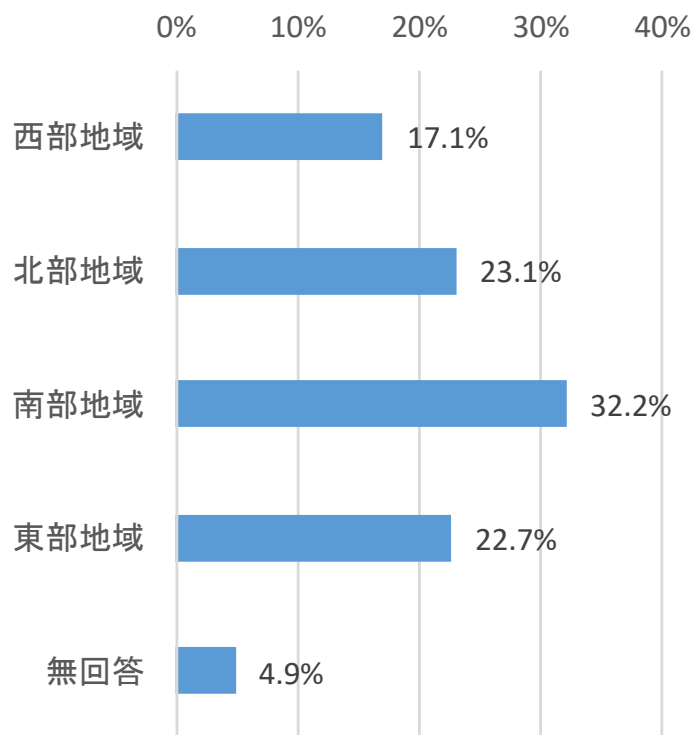


【単回答】 N=1,321

回答者の属性

○お住まいの地域は、南部地域が約3割で最も多い。

お住まいの地域

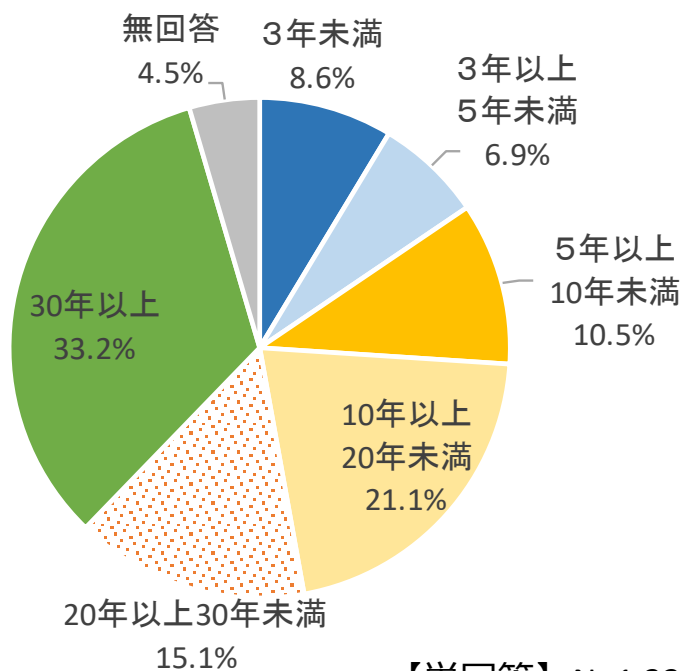


西部地域	飛田給, 上石原, 富士見町, 下石原 多摩川1・2丁目, 野水, 西町
北部地域	佐須町, 柴崎, 調布ヶ丘3・4丁目 深大寺元町, 深大寺北町, 深大寺東町 深大寺南町
南部地域	小島町, 布田, 国領町, 染地 多摩川3～7丁目, 調布ヶ丘1・2丁目, 八雲台
東部地域	菊野台, 東つつじヶ丘, 西つつじヶ丘, 入間町, 仙川町, 緑ヶ丘 若葉町

回答者の属性

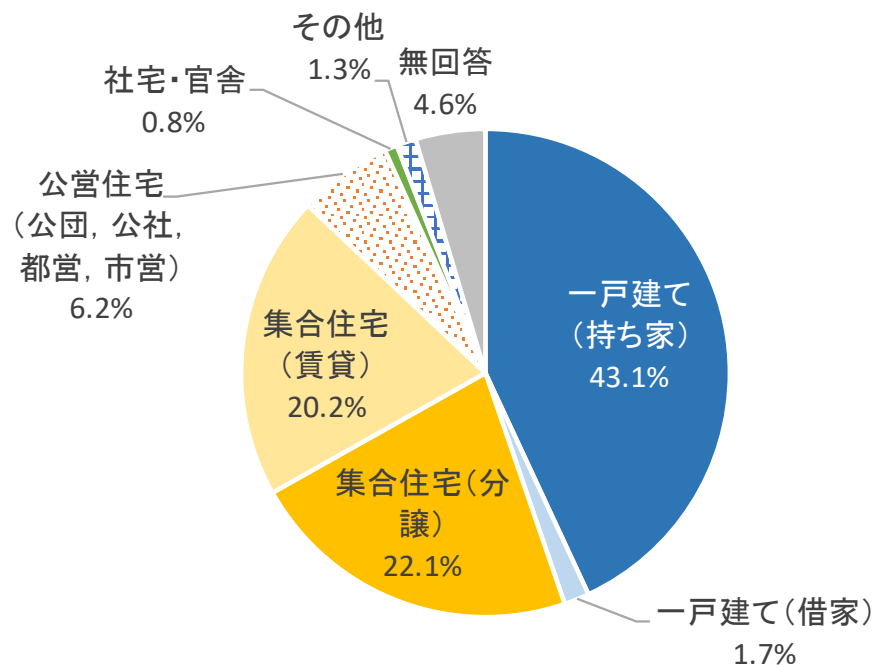
- 市内での居住年数は、20年以上が約半数。
- 住宅の形態は、一戸建て（持ち家）が約4割で、次いで集合住宅（分譲）が多い。

市内での居住年数



【単回答】 N=1,321

住宅の形態

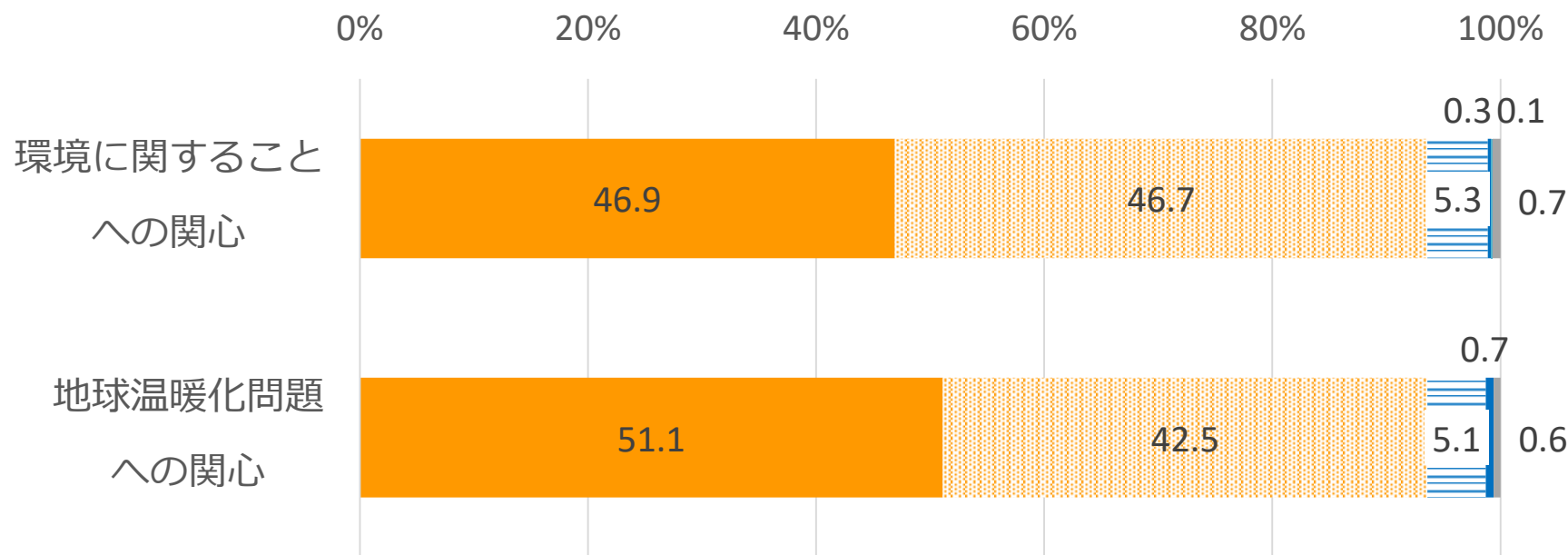


【単回答】 N=1,321

環境，地球温暖化問題への関心

○回答者の9割以上が関心を持っている。

■ とても関心がある ■ やや関心がある ≡ あまり関心がない ■ 全く関心がない ■ その他 ■ 無回答

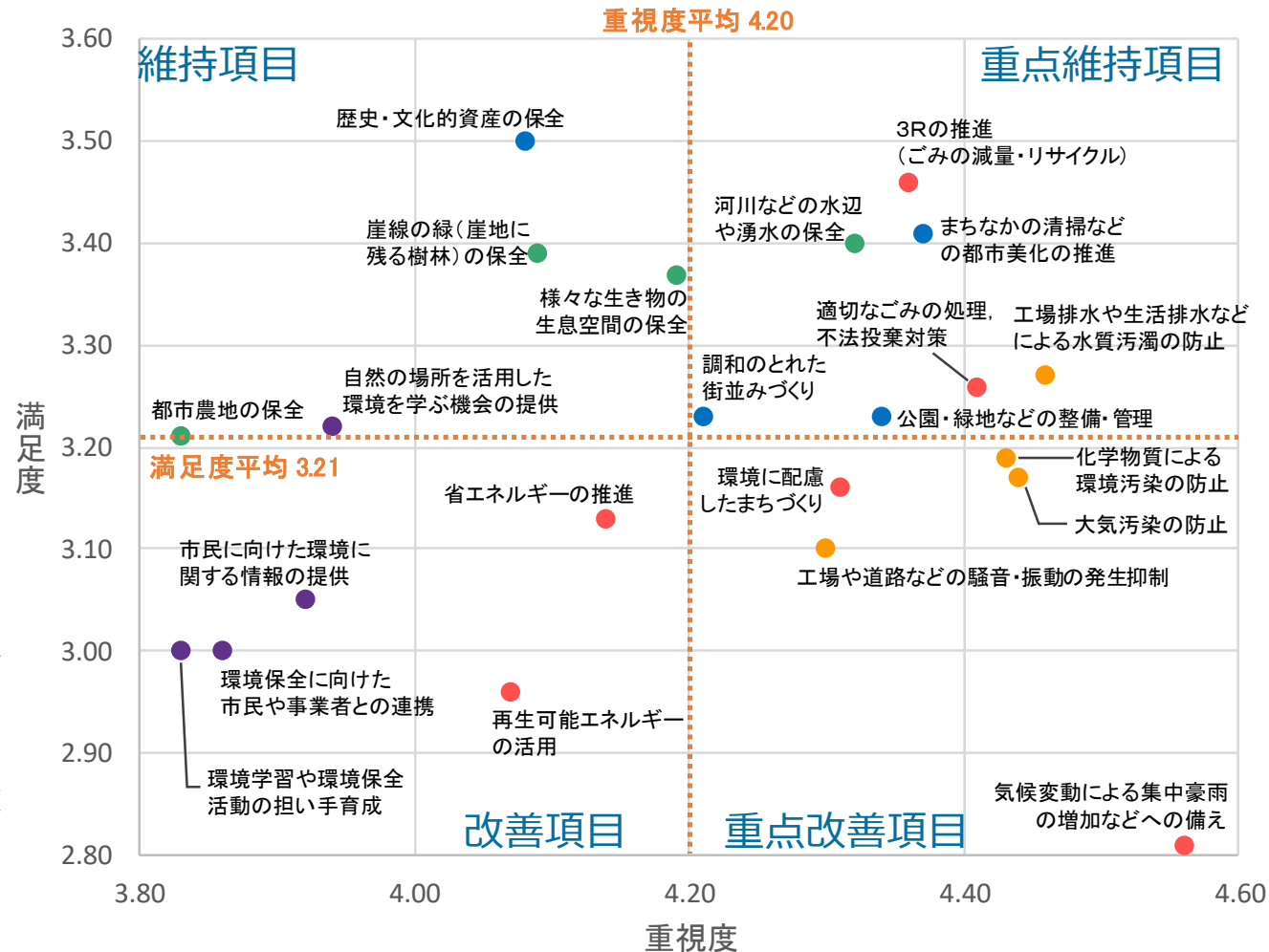


【単回答】 N=1,321

調布市の環境に関する施策・取組に対する 満足度・重視度

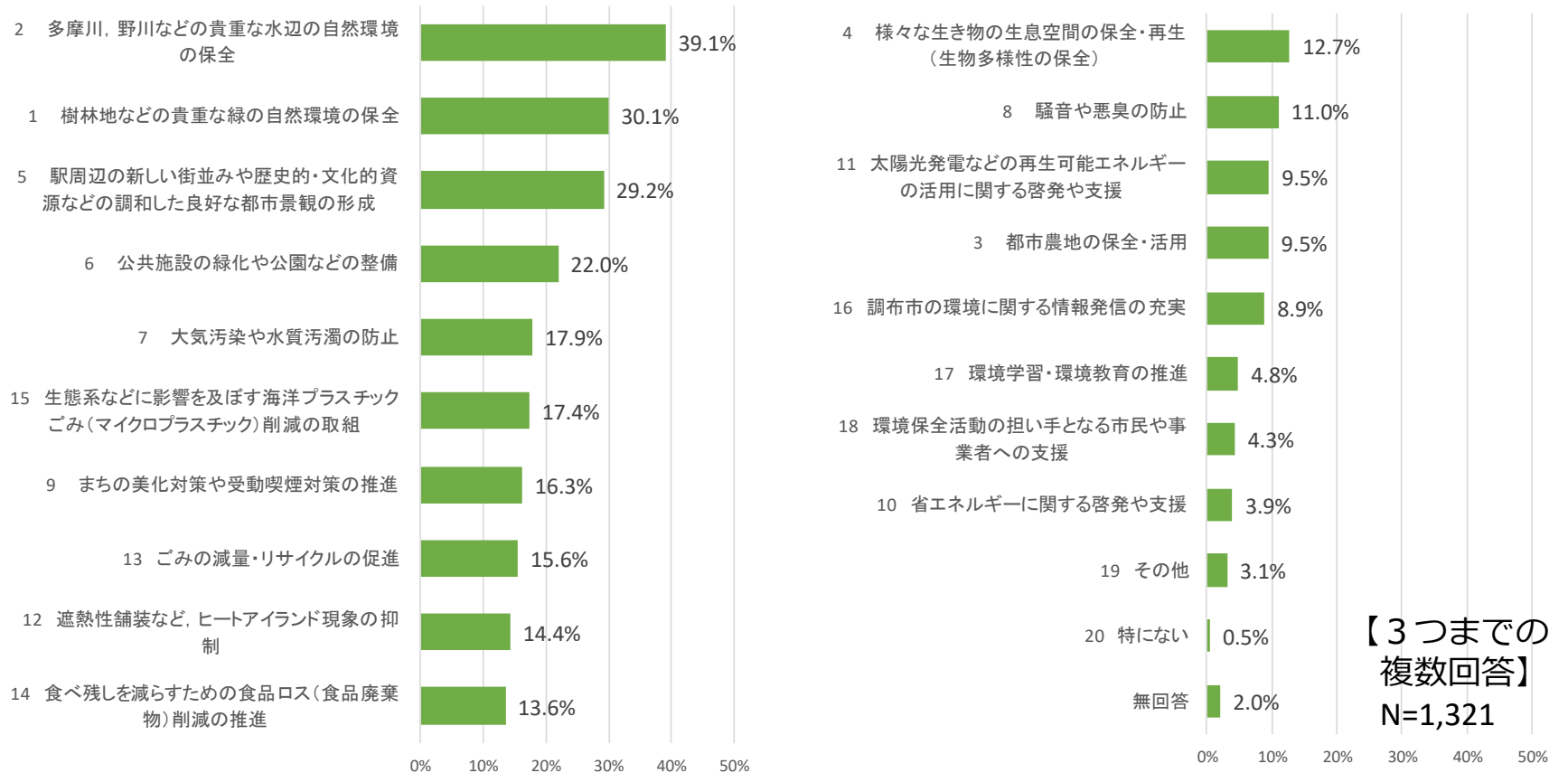
○重点的な改善が必要な項目（満足度が低く、重視度が高い施策）は、「気候変動による集中豪雨の増加などへの備え」。

- ①満足度と②重視度の各選択肢に、5点から1点までのスコアを設定
- 各選択肢のスコア×選んだ回答者数の合計値を、無回答を除いた回答者数で割った値を各施策の満足度、重視度の値として算出



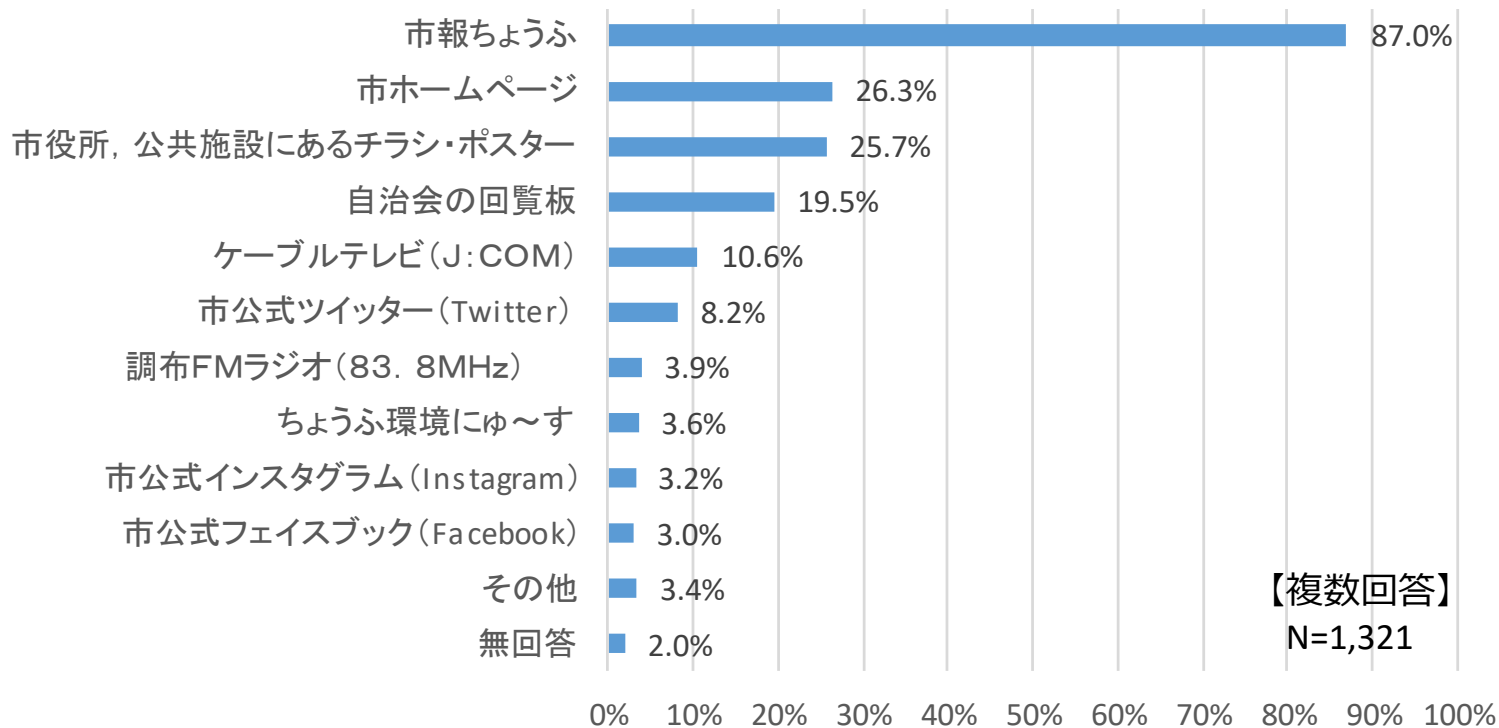
今後の調布市の環境施策において、 充実させていくべきだと思う項目

○自然環境の保全，良好な都市景観の形成に高い関心。



調布市からの案内や情報の入手方法

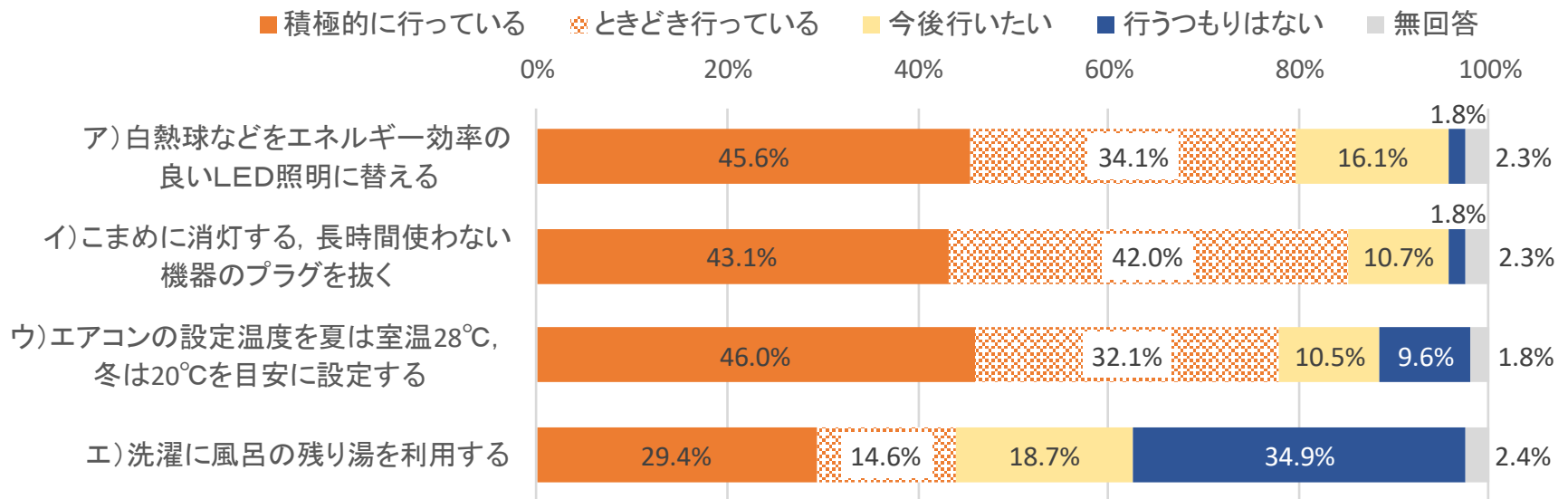
○紙媒体（市報ちょうふ，チラシ・ポスター，自治会の回覧板）の割合が高く，SNS（ツイッター，フェイスブック，インスタグラム）の割合は紙媒体に比べて低い。



環境に配慮した行動への取組状況

(1) 省エネルギーに関すること

○「LED照明への交換」「こまめな消灯など」「エアコンの温度設定」は、概ね8割前後の回答者が、積極的またはときどき行っており、実施率は高い。

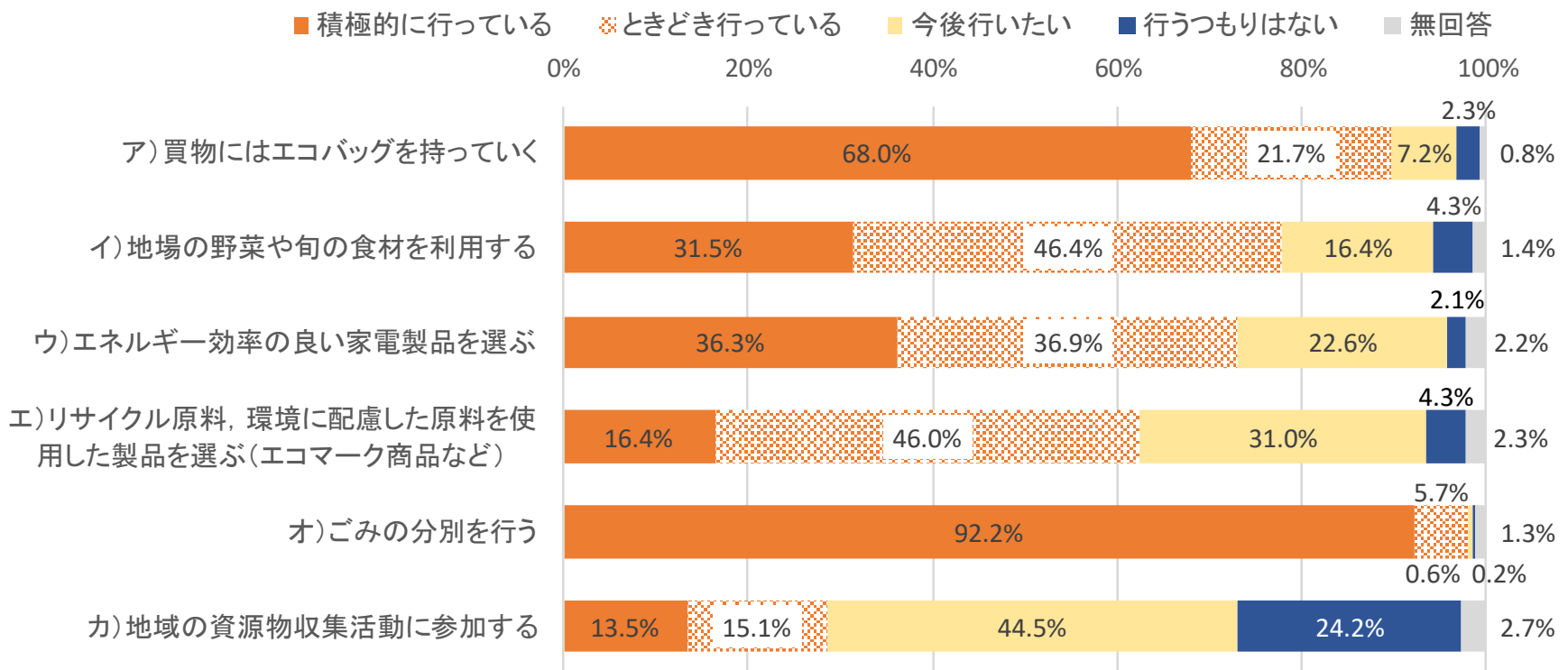


【単回答】 N=1,321

環境に配慮した行動への取組状況

(2) 消費, 資源・ごみに関すること

- 「ごみの分別」「エコバッグ持参」の実施率が高い。
- 「地域の資源物収集活動への参加」は実施率が低く、「行うつもりはない」の割合も高い。

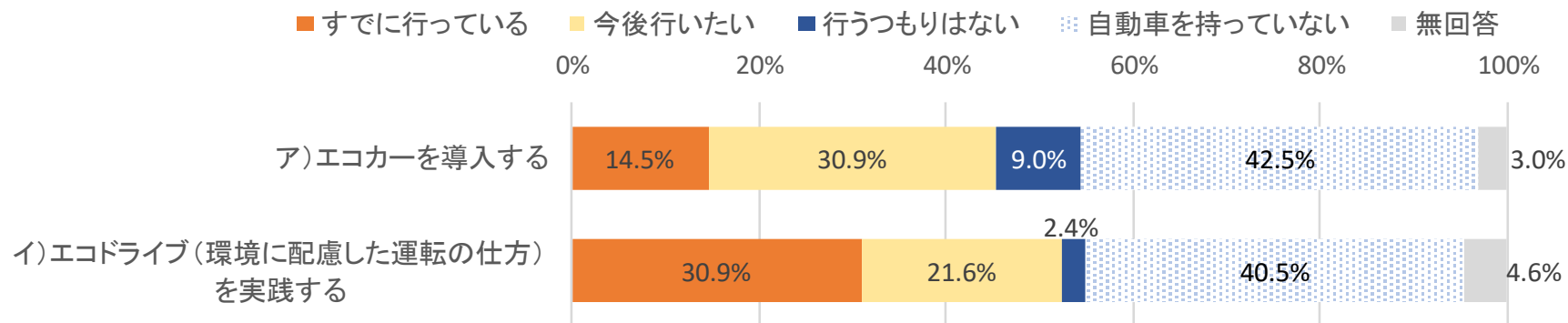


【単回答】 N=1,321

環境に配慮した行動への取組状況

(3) 自動車に関すること

- 自動車を所有している人は、回答者の約半数。
- そのうち、実施率が比較的高い行動は、「エコドライブ」。



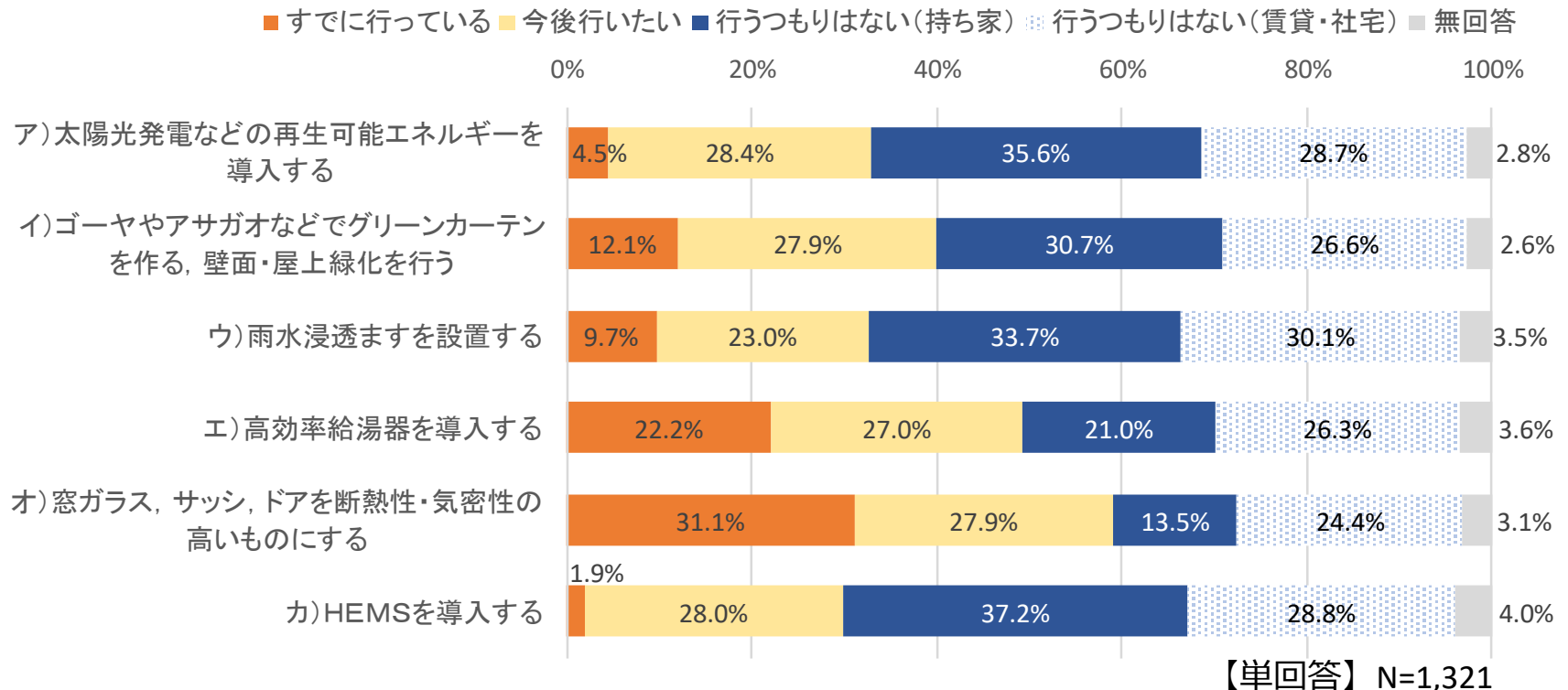
【単回答】 N=1,321

【単回答】 N=1,321

環境に配慮した行動への取組状況

(4) 住宅に関すること

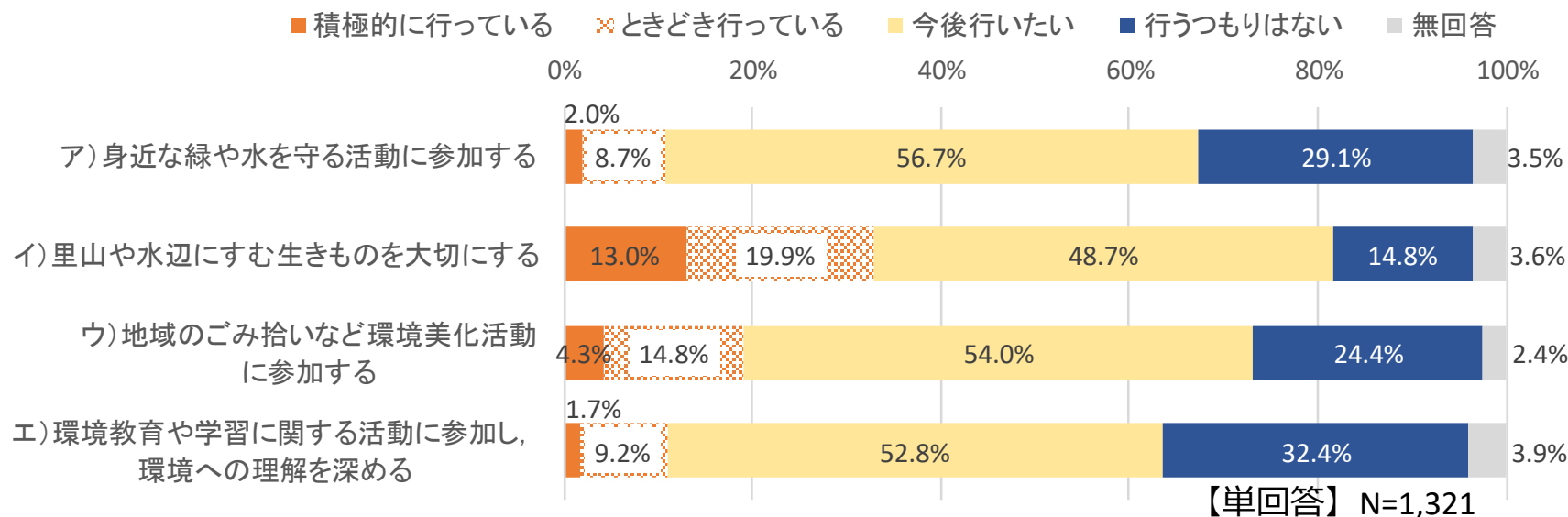
- 比較的实施率が高い行動は、「高効率給湯器の導入」「窓ガラス, サッシ, ドアの断熱性・気密性の向上」。
- いずれの行動も, 3割弱の回答者が「今後行いたい」と考えており, 一定のニーズがある。



環境に配慮した行動への取組状況

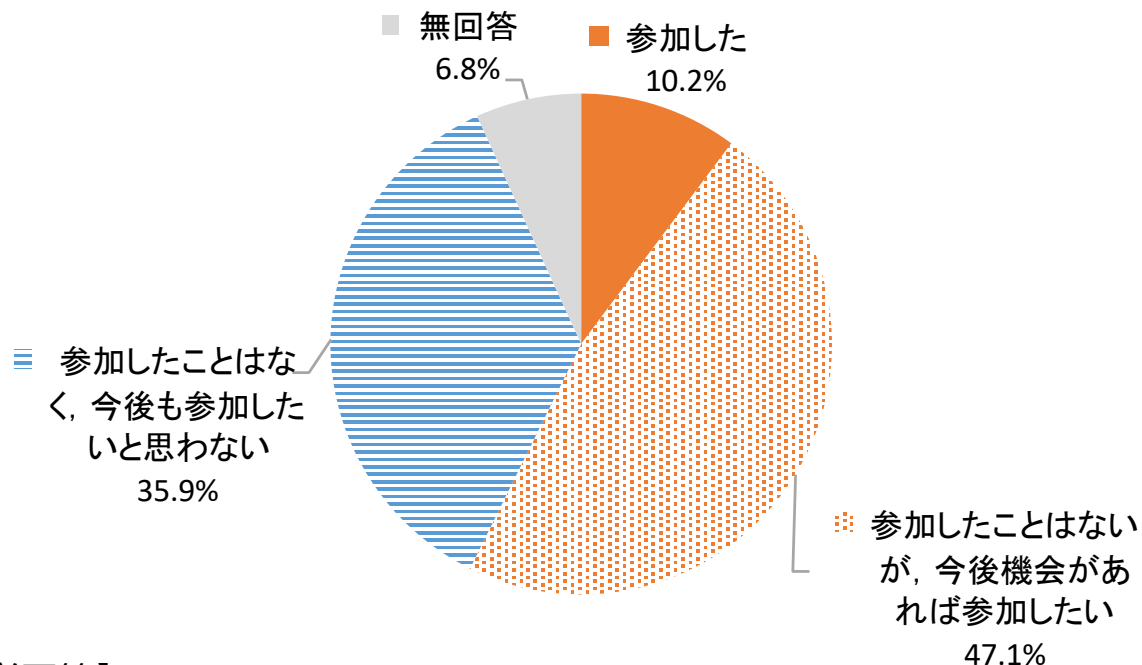
(5) 地域の環境保全に関すること

- 他の分類（省エネルギーに関すること，消費，資源・ごみに関することなど）に比べて，積極的またはときどき行っていると回答した人の割合が低い。
- 一方で，5割前後の回答者は「今後行いたい」と回答しており，関心は高い。



ここ1年間における地域の環境活動への参加状況

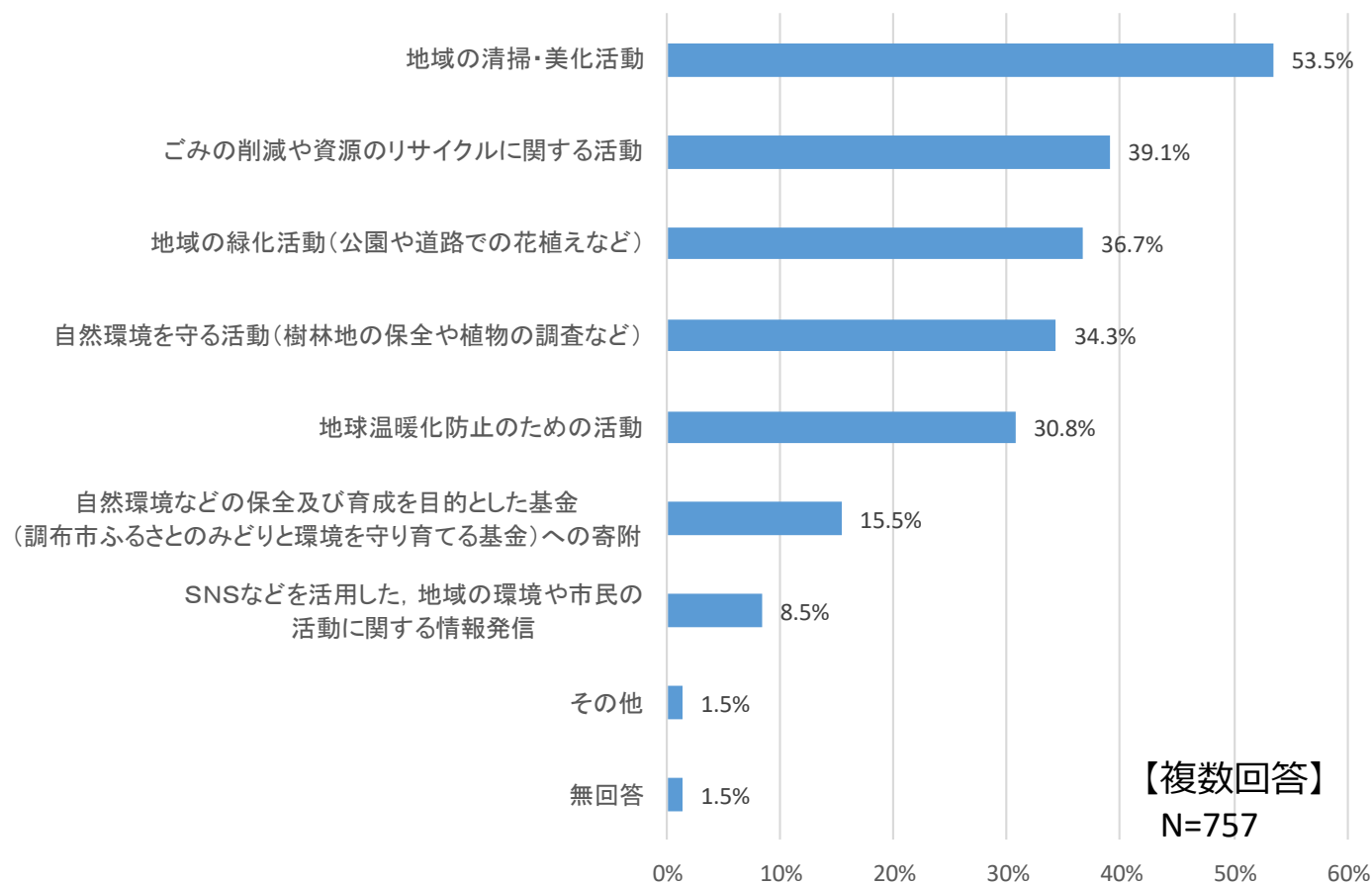
- ここ1年間に、地域の環境活動に「参加した」回答者は約1割。
- 約半数が「参加したことはないが、今後機会があれば参加したい」と答えており、関心は高い。



【単回答】 N=1,321

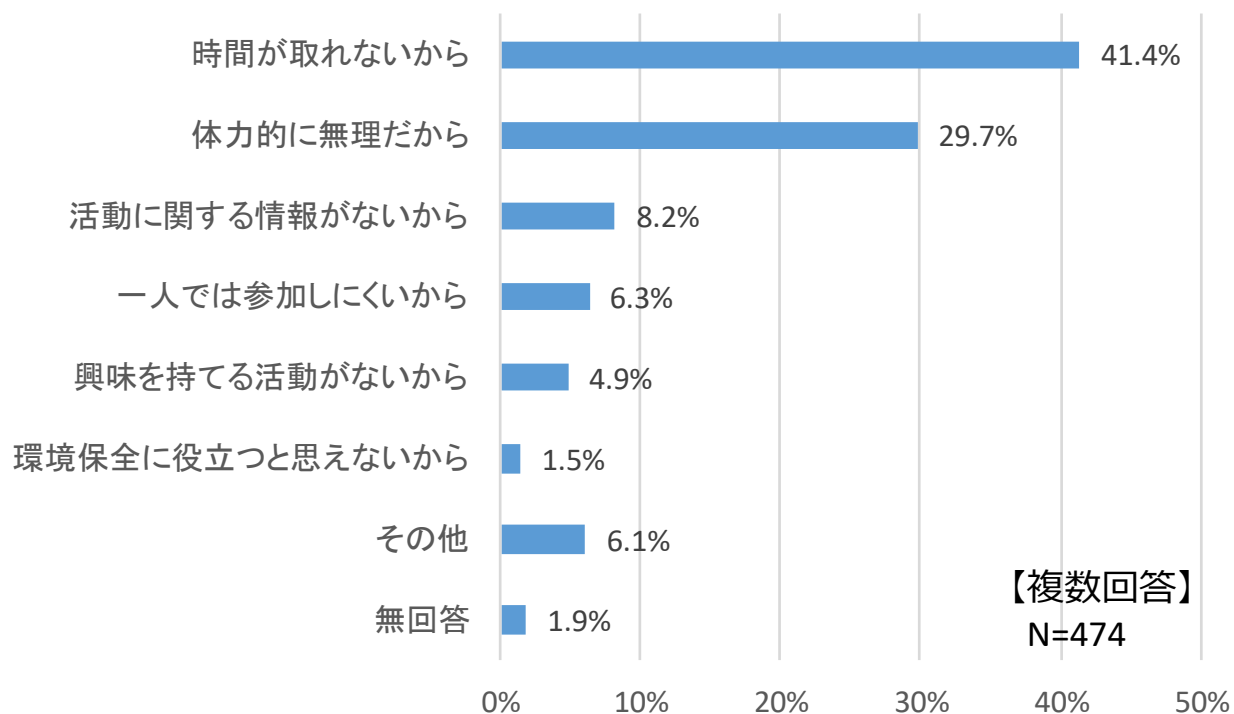
「参加した」「機会があれば参加したい」人が参加した活動・関心のある活動

○ 「地域の清掃・美化活動」への関心が高い。



「参加したいと思わない」理由

○ 「時間が取れないから」，「体力的に無理だから」が主な理由。



参加者を増やすために必要だと思うこと

○必要だと思うことは、「気軽に体験できる機会」、「情報発信の充実」など。

